

## 6 ナタの使い方について

# ナタの使い方

ナタは、間違った使い方をすると大ケガをする可能性があり、とても危険です。説明をよく聞いて正しく使いましょう。

① 平らなところにマキ割り台(丸太)を置き、近くに人がいないことを確認する。

② 石など硬いものに刃があたると刃が割れてしまうので、必ずマキ割り台の上でマキ割りをしてください。



マキ割り台(丸太)

③ きき手は素手、反対の手に軍手を二重にはめる。

④ 軍手をしたままナタを握るとすべって危険です。



(良い例)



(悪い例)

③ マキの中央に垂直にナタをそっと置く。

④ ナタを振りおろしてはいけません。



(良い例) マキの中央に垂直に



(悪い例) マキの中央でなく刃が傾いている



(良い例) 斜めに刃をおく



(悪い例) 水平におくと刃が入りにくい

④ マキを持った手でマキを持ち上げ、そっと落とす。

⑤ 十タを持った手に力を入れて持ち上げると十タとマキが離れてしまい危険です。



(良い例)

十タとマキが離れていない



(悪い例)

離れている→手の方に刃が落ちてくる可能性あり



⑥ 2～3回繰り返し、十タがマキから離れなくなったらマキを持っている手を離し、両手でなたを持つ。

⑦ いつまでも刃物の下に手を置いておくとケガの元です！



⑧ 少し強めに十タを打ち込む。

⑨ マキの割れ目が半分以上になったら十タを持っていない方の手で上からマキがぐらつかないようにしっかり押さえる。



↑

⑩ 十タを持っている手を外側にひねる。ぱりっと割れます。

みなさんが割ってはいけないマキ → → → 小学生の力では割りにくく危険です。

○厚さが3cm以上あるもの

○節があるもの

